

日本の森林を守るため共に行動する企業認定申請書

フリガナ 企業名	カブシキガイシャ タケナカコウムテン 株式会社 竹中工務店
代表者名	役職： 取締役社長 氏名： 宮下 正裕
本社住所	〒 136-0075 東京都江東区新砂1-1-1 TEL 03-6810-5000 URL http://www.takenaka.co.jp
担当者	氏名： 宮崎 賢一 TEL 03-6810-5690 FAX 03-6660-6168
企業概要	業態、実績、年商、従業員、支社等 事業形態： 総合建設業 主な事業内容： 建築工事及び土木工事に関する請負、設計及び監理 従業員数： 7,400人（2018年1月時点） 資本金： 500億円 売上高： 1兆2,959億円（2017年度連結）
国産材利用 方針	国産材活用に向けた具体的な取組の方針（出来るだけ数値等を記載） 当社は総合建設会社として、国産木材を用いた新技術の開発、建築の木造・木質化を推進してきました。 2016年に木造・木質建築推進本部を新設し、技術開発の促進、プロジェクト適用にとどまらず、国内外で高まる木材活用促進の背景において国産木材資源の更なる活用に貢献し、同分野における新規事業の検討に着手しています。 1. 企業組織・制度における取組 ・木造・木質建築推進本部の設置（2016年） ・竹中グループCSRビジョンに基づく社会課題解決の一方策として「森林保全や林業活性化に向けた木造・木質建築の普及と国産木材活用の推進」設定（2018年） 参考）竹中コーポレートレポート2018 URL: http://www.takenaka.co.jp/enviro/es_report/index.html 2. 技術開発を通じた国産木材資源の都市木造活用実績 【2018年3月時点での着工を含む】 ・耐火集成材「燃エンウッド®」・・・適用9件/耐火集成材1,600m ³ ・CLTの利用技術開発・・・適用4件/CLT材積1,000m ³ ・集成材・CLTを用いた耐震補強技術「T-FoRest」・・・適用3件 3. 国産木材利用への取組目標 【2020年度までに目指す目標値】 ・中高層木造・都市木造建築の取組み件数・・・20件以上/年 ・耐火木造部材およびCLTの扱い材積量・・・10,000m ³ /年 【2025年度までに目指す目標値】 国産木材による木造化または木質化への取組・・・全着工数の1割